

科学や健康について知って学ぶ 理科大開放デー

SCENE 1



科学実験を体験する小学生



小中学生の科学作品展示



高等学校による実験ブース



スマイルエイジング薬局の認定式

山口東京理科大学のキャンパスで9月25日、普段見ることができない大学の施設や講座、科学実験などを実際に見て、聴いて、体験できるイベント「大学開放デー」が初めて開催されました。大学の研究室や市内外の企業、市内高等学校による科学実験体験コーナーでは、多くの親子連れが科学実験などを楽しむ姿が見られました。

またこの日は、市主催のスマイルエイジングに関するイベント「健康で長生きのまちづくりフォーラム」も同時開催されました。その中では、市民の健康づくりをサポートできる身近な相談拠点として市が認定した薬局「スマイルエイジング薬局」の認定式も行われました。イベントには多くの人が訪れ、科学と健康に親しむ1日となりました。

SCENE 2

ワークショップ開催 地元の魅力の発信方法を学ぶ

厚 狭地区複合施設において、9月3日と24日、ローカル魅力発掘発信ワークショップを開催。元ヤフーニュース記者でイーストタイムズ代表社員 CEO の中野宏一さんを講師に迎え、参加者らは、地元の人しか知らない魅力の発見方法やその魅力の発信の仕方について学びました。



講師の中野さん（中央）と参加者



SCENE 3

有帆ふるさと協議会 秋の花火イベントを開催

有 帆地域交流センターで9月17日「有帆スターマイン花火大会 2022」を開催。会場には有帆小児童らが制作した竹灯籠が飾られたほか、地域の子どもたちは用意された手持ち花火を楽しんでいました。イベントの最後には打ち上げ花火が打ち上げられ、観客からは歓声があがっていました。